

ロシア連邦・ウラジーミル・プーチン大統領殿

ロシア政府はウクライナへの軍事介入を中止せよ

2014年3月3日 日本平和委員会

ウクライナの政権交代に関わる事態に対し、ロシアのプーチン大統領は1日、「ウクライナの非常事態とロシア国民及び同胞の生命の脅威に関連し、同国の事態の正常化までロシア軍兵力を使う」と、ウクライナにロシア軍を投入する意向を表明。ロシア上院もこれに全会一致で同意した。

ウクライナ政府の同意も国連安保理決議もないなかでウクライナ国内にロシア軍を派遣し軍事介入を行うならば、それはウクライナの主権と領土保全を侵害する侵略行動となり、悲惨な軍事衝突を引き起こしかねないものである。

私たちは、ロシア政府が軍事介入を中止することを求めるものである。そして、ウクライナの問題が外部からの軍事介入を排し、国民の意思にもとづき平和的・民主的に解決されることを求めるものである。